会議録

会議の名称	男女平等参画推進委員会 令和6年度 第4回
開催日時	令和6年12月17日（火曜日） 午後6時15分から7時10分まで
開催場所	田無庁舎5階 502会議室
出席者	出席：笹川委員長、平副委員長、中村委員、安田委員、山辺委員、篠宮委員、鈴木委員、高岡委員、橋本委員 欠席：岩本委員、井上委員、加藤委員、星委員、和田委員 事務局：和田課長、徳丸係長、苅込主任
議題	(1) 令和6年度第3回男女平等参画推進委員会会議録の承認について (2) 第4次計画実績評価報告書（5か年の総評価）について (3) 第5次計画実績評価について
会議資料の名称	・令和6年度第3回男女平等参画推進委員会会議録（案） ・【資料1】重点課題別評価 ・【資料2】これからの課題 ・【資料3】近隣市評価報告書項目比較
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>【開会】</p> <p>○事務局：これより本年度第3回男女平等参画推進委員会を開催する。 事務局より委員の半数以上が出席しており委員会が成立している旨の報告をした。 続いて事務局より配布資料を確認した。</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 令和6年度第3回男女平等参画推進委員会会議録の承認について</p> <p>○副委員長：お手元にある議事概要を少しお読みいただき、ご意見を伺いたい。 (黙読)</p> <p>○副委員長：時間になったので、御意見のある方は発言をお願いしたい。 (意見なし)</p> <p>○副委員長：特に御意見はないようなので、この内容で決定とさせていただきたい。 (異議なし)</p> <p>(2) 第4次計画実績評価報告書（5か年の総評価）について</p> <p>○副委員長：続いて、事務局から説明をお願いしたい。</p>	

事務局から資料1を用いて説明を行った。

○副委員長：各重点課題別評価の担当より作成した内容について各グループ内に御説明いただき、その後、各グループにおいて10分程度御議論を行っていただきます。

(各グループで議論)

○副委員長：では発表をお願いします。

○委員：世間の動きや法律の変化などを踏まえて書く必要があると思い、帝国データバンクの意識調査を使用した。続く、西東京市の意識調査について書いた部分は、「男女の性別役割分担意識」は解消されていると答えているが、男女で差がついていることに課題が残る」と変更したい。2段落目の4行目は「各部署での意識改革に期待したい」と変更したい。

○委員：1段落目の2行目の「前年度」がいつなのか曖昧なので、「コロナ禍後」と変更したい。次に、2段落目の3行目の「パンフレットから」と記載したが、パンフレットと入れなくてもよいのではと意見があったので削除したい。そのほかいくつか文言の修正を行いたい。

○委員：以前この部分を担当したことがあり、それからあまり改善していないと記載した記憶があった。審議会の女性割合について、計画最終年の令和5年時点で現状値は31.2%と目標値40%には届かず、現状維持となったと考える。審議会によっては女性が参加しやすい時間に会議を設定し、保育を付けたところもあったのでそこは評価したい。西東京市は、複数の指標でいずれも3割を超えている。今後4割、5割を目指してほしい。

○事務局：担当の加藤委員が欠席のため飛ばしていただきたい。

○委員長：条例制定の件について、ずっと変わらない状況がある。以前の市民意識調査でも過半数は条例が必要だとの意見だったので進めていかないといけないと思う。女性管理職についてもクォータ制やポジティブアクションを進めていく必要があるという記載とした。

○副委員長：続いて、事務局から説明をお願いしたい。

事務局から資料2を用いて説明を行った。

○副委員長：では、各グループにおいて10分程度御議論を行っていただきます。

(各グループで議論)

○副委員長：ではAグループから発表をお願いします。

○(Aグループ)：女性自身の中にあるアンコンシャスバイアスが、どう生じているかについて議論した。また、管理職になってくると残業があり家事もやらなければいけないとなると、女性のサポートシステムも変えないと難しいのではという意見が出た。

○(Bグループ)：まず、2段落目最後の行の「政治分野を始めとして、女性の活躍を推進するために啓発等に努めていただきたい。」という記載について、「政治分野並びに政策方針決定過程への参画拡大を推進するために、啓発等に努めていただきたい。」と変更してもらいたい。

○(Cグループ)：最後の文章で、意識が多様化しているというよりは、もともと多様だったことが見える化されてきたから、お互い認め合おうということなのかと思う。

(3) 第5次計画実績評価について

○副委員長：続いて、事務局から説明をお願いしたい。

事務局から資料1を用いて説明を行った。

○副委員長：では、各グループにおいて10分程度御議論を行っていただきます。

(各グループで議論)

○副委員長：では発表をお願いします。

○(Aグループ)：各担当課も忙しい中で、委員会評価もしっかり読めていない可能性もあるので、少なくとも「評価の着眼点」は無くてもいい。「次年度の課題」も異動してすぐには書けなかったりするとか時期的に難しかったりするかもと思う。ただ、上の3つの項目は無いと評価できないという結論だった。委員会評価については、重複する視点もあるので、読みづらいかもしれないと思う。「重点評価」は無くてもよいかと思う。

○(Bグループ)：担当課評価の「評価の着眼点」はわかりづらいと思う。前の委員のこだわりもあって増えているが、記載している方もわかっていない部分もあるのではと思う。「執行状況」について前年度と記載があまり変わらない部分もあるので、なかなか評価できないのが残念。

○(Cグループ)：各課がそれぞれどんな仕事をしているということより、政策自体が進んでいるかが重要であり、全体の施策としての評価があるのであれば、各課の評価はいらないのではという意見だった。この委員会では専門家や市民が、より男女共同参画が進むのではという考えを持って評価しているので、ぜひそれを踏まえた「次年度の課題」としてほしい。

2 その他

○副委員長：その他、何かあるか。

○事務局：パリティまつりについて、市内の様々な団体と一緒に進めているイベントで、「虎に翼」の脚本家である吉田さんをお招きする予定。その他様々な講座もやっているの、ぜひ御参加をお待ちしている。

○副委員長：それでは、令和6年度第4回男女平等参画推進委員会、これにて閉会とする。